

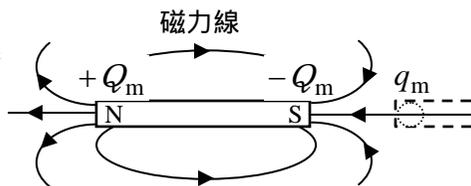
[第7回目] 磁場とローレンツ力

今日の授業の目標 磁気力と磁場・磁束密度の定義

磁石に働く磁気力(参考)

$$\vec{F}_m = q_m \vec{H} \quad \left[\text{磁場 } \vec{H}; \text{ 単位 } [A/m] \right]$$

磁荷 q_m (磁石の磁極) N極は正, S極は負; 単位 [Wb] (ウェーバー)



ローレンツ力

磁場中を速度 \vec{v} で運動する点電荷 q [C] に働く磁気力

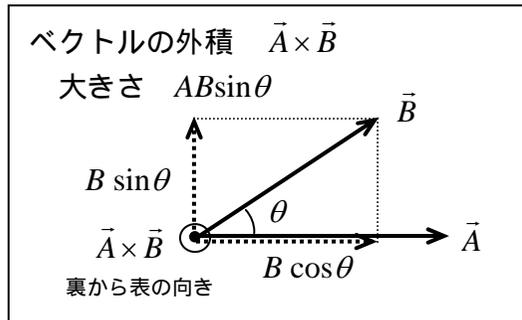
$$\vec{F}_m = q \vec{v} \times \vec{B} \quad \text{大きさ: } F_m = qvB \sin \theta$$

磁束密度(ベクトル) \vec{B} ; 単位: [T] (テスラ)
(= [N·s/C·m] = [N/A·m])

学習到達目標(3) ローレンツ力の式が書け,
記号の意味がわかる

$$\vec{B} = \mu \vec{H}$$

(磁場を表すときは、「磁束密度が \vec{B} の磁場」などと言う。)



次回予定 [第8回目] 電流が磁場から受ける力(教科書 135 ページまで)

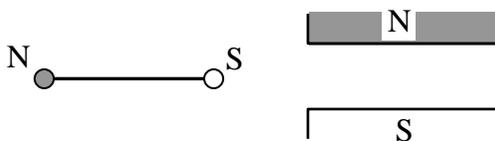
レポート問題 第7回目(右側の半分の解答用紙を切り取って提出しなさい)

数値で計算する問題は、答えにも必ず単位をつけること!

問1 ジュール熱, 電力(重力加速度の大きさは $g = 9.8 [m/s^2]$ を使え)

- B... 100 [V] 使用のモーターに $m = 5.0 [kg]$ のおもりを吊るし, 10 秒間かけて一定の速さで $h = 2.0 [m]$ 引き上げた。電源からの電気エネルギーは全ておもりを引き上げる仕事 W に使われたとし, 仕事 W , 仕事率(消費電力) P , モーターを流れる電流 I を数値で求めよ。
- B... 100 [V] の電源にオープントスターを接続しスイッチを ON したら, 8.0 [A] の電流が流れた。オープントスターの電気抵抗 R と消費電力 P を求めよ。このトースターを 5.0 分間使用したときの発熱量 $Q_{熱}$ を求めよ。ただし電気エネルギーは全て熱に変わったものとする。
- C... 発電所から電気エネルギーを送る場合, 高い電圧で送電した方が送電線での発熱を少なくできる。電力 P , 電線の抵抗 R を一定とし, 送電電圧 V と電線を流れる電流 I を用いて, 理由を説明せよ。

B... 問2 細長い磁石のまわりにできる磁場の磁力線を作図せよ。(2個の点磁荷がつくる磁場)



B... N と S の一様な平板状の磁荷を向かい合わせたとき, 間にできる磁場の磁力線を作図せよ。

A... ローレンツ力の大きさを表す式を書け [教科書の式(27.5)] ローレンツ力を, 外積(\times)を使った式で表せ [教科書の式(27.6)]

B... 磁束密度の大きさが $B = 0.10 [T]$ の磁場中を, $q = 1.0 [C]$ の電荷が速さ $v = 10 [m/s]$ 運動している。運動の向きが磁場の向きと垂直($\theta = 90^\circ$)の場合と, 平行($\theta = 0$)の場合とで, 電荷に働くローレンツ力 \vec{F} の大きさ F と向き ($F \neq 0$ のとき) をそれぞれ答えよ。

B... 磁束密度 \vec{B} の磁場中で静止している電荷 q にローレンツ力は働くか働かないか。働くときは大きさも答えよ。

B... 問3 教科書 135 ページの演習問題 A.27 を答えよ。

解答用紙 (曜 限) 学籍番号 _____ 氏名 _____

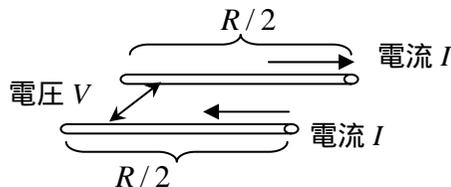
数値で計算する問題は、答えにも必ず単位をつけること！

問1 $W = mgh =$ [], $P =$ []

$I =$ []

抵抗 $R =$ [], 電力 $P =$ []

発熱量 $Q_{熱} =$ []



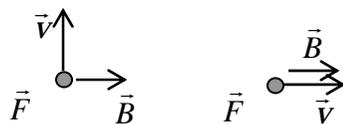
問2



大きさ：

垂直の場合： $F =$

[]



平行の場合： $F =$

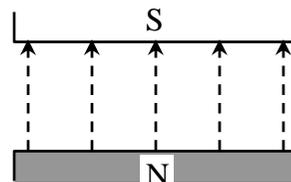
[]



問3

a)

b)



このレポートをやるのに _____ 時間 _____ 分，
それ以外に，この講義の予習復習を _____ 時間 _____ 分した。